

魅力ある 北信州の玄関口へ 新幹線駅開業にむけて

第11回

新型車両 E7系の概要発表

9月4日、JR東日本とJR西日本は、北陸新幹線の金沢開業にむけて共同開発をおこなう新型新幹線車両について、その概要を発表しました。



この画像は、東京～金沢間の運行を予定している車両です。

高速走行のための造形と日本の伝統的な色使い、沿線の風景を融合させ、スピード感と精悍さを表現。先頭形状は環境性能を考慮した空気力学的な最適形状のデザインを採用し、One-motion line (ワンモーションライン シンプルな流線形) とネーミングしています。車体上部色を「空色」、車体色を「アイボリーホワイト」、車体中央の帯色を「銅色 (カッパー) および空色」としています。

デザインコンセプトは「和」の未来」

新型車両 E7系のトータルコンセプトは「大人の琴線に触れる『洗練さ』と心と体の『ゆとり・解放感』」とし、『洗練さ』は、日本の伝統と最新技術の融合により新たな価値を生むことで表現し、『ゆとり・解放感』は、和風の空間に集うことで得られる心地よさで表現しています。また、これらに共通しているキーワードを「和」とし、今後首都圏と北陸新幹線沿線を結び、日本の伝統文化と未来をつなぐという意味から「和」の未来」を車両のデザインコンセプトとしています。

より乗り心地の良い車両へ

新型新幹線車両は12両編成で、プレミアムブランドである「グランクラス」を導入します。またアクティブサスペンションを搭載し、より乗り心地の良い車両とするほか、バリアフリー設備の充実や客室への電源コンセント設置、車内の全ての洋式トイレに温水洗浄機能付便座を設置するなど、サービス設備をより充実することです。

地震時の安全対策としては、ブレーキ力を向上させブレーキ距離を短縮します。なお、北陸新幹線の営業最高速度は260km/hです。

このコーナーへのご意見をお寄せください。
新幹線駅周辺整備課 新幹線駅周辺整備係
☎ 62-3111 内線 245・246

わが家の人気者



齋藤 雫ちゃん

常盤地区
2歳2か月
No. 319

△右は兄の虹(こう)くん

脱いだものを籠に入れる、みんなの脱いだ靴をそろえる、食後のお皿を運ぶなどお手伝いをしてくれます。

歌と踊りが大好きで、大きくなるにつれて「でんぐり返し」が上手になってきました。

嫌いな食べ物はなく、犬や猫など動物好きで、お兄ちゃんに似て、やんちゃな雫ちゃん。

お母さんは、お兄ちゃんの後になんか生まれましたのでとても嬉しいそうです。

(真彦さん、美里さんの長女)

このコーナーに出てみませんか？

「わが家の人気者」に登場していただける？ 3歳くらいのお子さんとお母さんを募集しています。お問い合わせは市役所庶務課秘書広報係までご連絡を！ ☎(☎) ☎ 311-1100 内線 3007

美術館情報

【飯山市美術館開館15周年記念展】開催中(11月4日まで)

北信濃逍遥の画家たち

～生きること 描くこと～

飯山市の7人の洋画・日本画家(岩上隆静・岡田千春・川口昇・駒村久彌・田中渉・松澤芳宏・吉越隆師)による展覧会。北信濃への限りない愛惜の念を感じさせる作品を中心に約70点を展示紹介。



岩上隆静「けやきの森秋日」(2008年)



川口昇「夏の一」(1980年)



岡田千春「赤い船のある港 直江津」(1990)

【入館料】 大人300円、市内の小中学生は入館無料
【開館時間】 9:00～17:00 (入館は16:30まで)
【休館日】 毎週月曜日(月曜日が祝祭日の場合は翌火曜日休館)
【お問い合わせ】 飯山市美術館 ☎ 62-1501

編集後記

▼「ノーベル賞をもらってうれしかった事は」の質問に「つは、科学史に新たな1ページを加えたこと。もう一つは、発明が世の中に役に立っていること」と答えた白川先生は、さらに言葉を続けました。「しかし、便利になったことでの弊害もあると思いますし、それが悪用されないだろうかとの心配もあります。発明する科学者も使う人も正しく理解しなければいけない」▼これは9月8日の講演会での言葉ですが、この言葉を聴いて最初に思ったのは、自らの研究が核兵器として使用されることに苦悩した、かのアインシュタインのことでした▼私たちは、新たに作られた便利な道具には順応します。しかし、それがどんな新技術を使って機能しているのかわかり気にもめませんし、便利がゆえに失いつつある能力もあると思います。そういえば最近ちょっととした漢字が出てきません。これも先生の言われた弊害の一つでしょうか。鈴木